

# ふるさと西浅井を愛し守る 環境教育の取組

## 長浜市立西浅井中学校

ふるさと学習として「山門水源の森」の自然観察や保全活動を行った  
り、全校生徒でペットボトルのキャップ回収、校内美化、紙のリサイ  
クル、節電・節水などに取り組んでいる。

### 1 エコスクール事業のねらい

地域の人々は、本校の子どもたちに対して、「自分たちの住む地域を愛し、地域に誇りをもって生きていってほしい」と願っておられる。

自然に親しむ機会が減りつつある現状もあり、地域の豊かな自然に触れ、自然に学ぶ教育実践がますます必要となってきた。

「ふるさと西浅井の良さ」を心や体にしみこませた生徒を育成することは教育において極めて大きな意義をもっている。地域に根ざす環境教育を通して、生徒の中に健全な環境観の芽が育ち、やがてそれが生徒の生き方に結びつくことを確信している。

本校では、今年度から「ふるさと学習」として、「山門水源の森」をフィールドに、1年生は自然観察に、2年生はササユリ播種に、3年生は林床整備作業に取り組んだ。この実践が、生徒の生き方に根付くことを期待して、今後も継続していきたい。

また、継続して校内で、ペットボトルキャップ回収・紙のリサイクル運動・校舎内外の美化活動・節水節電運動に取り組んでいる。

### 2 エコスクール委員会の構成

校長・1年主任・2年主任・3年主任・生徒会長・生徒会美化委員長・PTA会長・「山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会」事務局長

### 3 今年度の取組

#### (1)1年生の実践

本校では1年生の宿泊体験学習の中で、奥琵琶湖でのシーカヤック体験を実施し、湖上から琵琶湖の水のようすについて観察・学習する機会を設けている。

翌日は「山門水源の森」で、「山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会」の方と西浅井中の教員

を講師に自然観察会を行った。

自然観察だけでなく、次の世代を引き継ぐ中学生が、環境保全をしていくためにどのような活動をしていくべきかの学習を行った。生徒は積極的に質問をするなど意欲的に取り組んでいた。



講師の方による自然観察の説明

#### (2)2年生の実践

2年生は、11月に「山門水源の森」に出かけ、ササユリの播種作業を行った。この活動は、NPO法人との共同作業で、一般の方や保護者の方の参加も得て、15,000粒の種を植えることができた。生徒は、7年後に花が咲くことを聞き、興味をもって取り組めた。



ササユリの播種

#### (3)3年生の実践

3年生は、7月に「山門水源の森」に出かけ、林床整備作業を行った。

林道に落ちている枝や枝打ちした木を運び出し、湿原を訪れる人が歩きやすいように、また観察がしやすいようにした。



林床整備作業

#### (4)「ビオトープの清掃」

昨年、学校の中庭にある「ビオトープ」の清掃作業を行い、魚の種類や数の調査も合わせて行った。今年度は現状維持のため行わなかったが、ほぼ3年ごとに実施している。

#### (5)生徒会活動

##### ア 「ペットボトルキャップ回収」

生徒や保護者に呼びかけ、資源再利用としてペットボトルキャップの回収を行い、ワクチン購入の費用として寄付している。



エコキャップ渡し

##### イ 「節電・節水」の呼びかけ

休み時間、給食の時間、昼休みの時間等で教室の蛍光灯を消すことにより節電をした。

また、水道水を流しっ放しにしないで、こまめに止め、節水を心がけた。ポスター等での啓発も行った。

##### ウ 「ゴミの減量化・紙の再利用」

ゴミの量を極力減らすため、また紙を再利用するために、教室から出たプリントなど不要な紙類は、教室に設置してあるリサイクル箱に入れ回収した。

##### エ 「美化委員会」の活動

毎日放課後、教室の美化点検を行い、いつも美

しい環境で学習ができるように活動した。

#### オ 「生活委員会」の活動

毎日昼休みに、ほうきとゴミ袋を持ち、校舎内外のゴミを拾う活動を行った。

#### (6) 夏休み親子環境整備活動

全校生徒・全保護者・職員で校舎周辺の樹木の枝打ち、伐採、剪定を行い、美しい環境を保った。

#### (7) ボランティア保全活動

部活動の一環として、陸上競技部が学期に1回ずつ「山門水源」の保全活動に協力した。内容は、観察道の整備や打ち枝の整理、ササユリの種まきなどである。毎回20人くらいが参加して、一生懸命に活動に取り組んだ。

### 4 実践の成果

自分たちの地域を自分の目と体で確かめながら調査・研究する活動は、生徒の学習意欲を高めるとともに、地域への関心も高まることにつながっている。

また、今年度から各学年で「山門水源の森」での保全活動を実施できたことは有意義であり、地域の人たちからよい評価を得られた。

生徒会の美化・生活委員会活動は毎日の活動であり、先輩から後輩へとよい伝統が引き継がれている。

### 5 今後の課題

環境教育でいろいろな活動に取り組んでいるが、生徒全員の中に明確に意識づけられているかということ、疑問も残る。取組の前後で、活動の意味をしっかりと理解させることが大事と考える。今年度、他団体と連携して保全活動ができた。今後も、地域、行政、各自然保護団体等と学校が協力して環境教育を進めていくことがますます必要であろう。生徒の将来につなげていけるような環境教育を実践し、拡充させていきたいと考えている。

学校名	長浜市立西浅井中学校
住所	長浜市西浅井町塩津中312
電話番号	0749-88-0123
E-mail	nishiazai-chu@zc.ztv.ne.jp